

競技注意事項

西三河通信大会

1 本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則に則って実施する。本大会のスタート動作における競技規則は、国内適用を用いる。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を考えての競技会のため、通常とは違うので、別紙の「参加者厳守事項」を確認すること。

2 アスリートビブスについて

(1) ユニフォームの胸部、背部に必ず固定しておくこと。

(2) 跳躍競技については、いずれか一方のみでもよい。

(2)トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識をつける。腰ナンバー標識は招集所で受け取りレース後、ゴール付近に設置してある回収所に返却する。

3 ウォーミングアップについて

(1)競技場内でのウォーミングアップはできない。競技場周辺を利用すること。ただし、一般利用客の利用の妨げになるような使い方は厳に慎むこと。また、感染症予防の観点から、各自でウォーミングアップを行い、集団でのジョギングやドリル、体操などは行わないこと。

(2)器具を使つてのウォーミングアップはしないこと。

(3)ハードル種目とリレー種目のみ、タイムテーブルに記載の時間のみ、競技場内での練習を許可する。

4 招集について

(1)スタンド裏の自転車置き場付近に設置する。チェックを受けた競技者はスタート10分前にスタート地点及び競技場所に集合する。

(2)トラック競技出場者については、招集の時、シューズの靴底厚測定を受ける事。

(3)フィールド競技用シューズについては、TR5.5を適用せず実施する。

(4)招集の受付は本人が行い、時間に遅れた者は棄権とみなして出場を認めない。

(5)招集開始時刻及び招集完了時刻は、種目により、また組により違うので競技時間の表を確認する。招集開始時刻前に招集所には来ないこと。

(6)リレーのオーダー用紙は、招集完了60分前までに招集所に提出すること。

(7)フィールド競技は現地で招集を行う。

5 競技場への入退場について

(1)入場は、すべて別紙の選手の動線に従って行う。退場も同様とする。

(2)競技終了後、必ず手洗いをを行うこと。

6 レーン順・試技順について

トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。

7 競技について

(1)トラック競技について（すべてタイムレース）

①すべて写真判定装置を使用する。

②レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける。

③短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走って止まる。

(2)フィールド競技について（長さを競う種目の試技は3回）

①フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員員の指示に従う。

②走幅跳で助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことが

できる。

④走高跳は1ピットを使用して行う。

- (3) 競技者は、勝手に競技場所を離れることや競技規則第144条で禁止されたビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持、または使用することができない。
- (4) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外される。警告は黄色のカード、除外は赤色のカードを示すことによって競技者に知らされる。
- (5) ハードルの規格は、以下のとおりとする。

	高さ	台数	スタート～1台	ハードル間	10台～フィニッシュ
男子 110mH	91.4 cm	10台	13.72 m	9.14m	14.02m
女子 100mH	76.2 cm	10台	13.00m	8.00m	15.00m

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方（天候等の状況により変更することがある。）

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
男子走高跳	1m39	1m44	1m49	1m54	1m59	1m62	1m65	1m68	以降3cm
女子走高跳	1m24	1m29	1m34	1m39	1m42	1m45	1m48		以降3cm
男子棒高跳	2m01	2m21	2m41	2m61	2m81	3m01			以降10cm
女子棒高跳	1m61	1m81	1m91						以降10cm

9 競技用器具について

棒高跳用ポール以外、競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

10 競技用靴について（競技規則第143条2・3・4・5・6参照）

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とする。スパイクピンは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。また、使用シューズの靴底の厚さは、以下の基準を越えてはならない。違反した場合は失格とする。

種目	ソールの最大の厚さ	補足
800m未満のトラック種目	20mm	
800m以上のトラック種目	25mm	

11 表彰について

- (1) 各種目の1～3位には賞状を授与する。
- (2) 入賞者は成績発表後、本部表彰室にて各自受け取る。その際、スタンドゴール側の階段からグラウンドに降り、賞状受け渡し場所まで来る。
- (3) フィールド種目は全組が終了したところで、順位を決定する。トップ8は行わない。前半の組で競技に参加した選手の賞状はチーム代表者もしくは地区代表を通して後日渡す。

12 愛知県大会への申し込みについて

- (1) 本大会で、各種目4位（4名）に入賞した者、及び2020年4月1日から申し込み前日までに別記標準記録を突破した者（公認記録に限る。追い風参考記録は認めない）は、愛知県大会に出場できる。ただし、オープン種目(OP)は、その対象とはならない。
- (2) 県大会の申し込みは、愛知陸上競技協会要覧と愛知陸上競技協会ホームページを参照し、間違いのないようにする。

13 豊田市運動公園の使用について

- (1) 出入口はスタンドに1か所設置する。その他の入場口は使用できない。
- (2) 開門時刻前に早くから並ばないこと。自分の競技時間に合わせて来場すること。また、スタンドへは、入場開始時刻を設けるので、それに従うこと。

- (3)今年度は応援幕・のぼり等をはることを禁止する。
- (4)応援は禁止する。
- (5)清掃・ゴミ処理は、各団体、各自で責任を持って行い、環境美化に努める。競技場内にゴミ箱の設置は行わない。
ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。コロナウイルス感染防止のためにも、他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

14 一般的注意事項

- (1)選手はタイムテーブル記載の競技場入場時間以前の競技場への立ち入りを禁止する。ただし、役員は7時00分から入場を許可する。
- (2)各団体の控え席や待機場所は競技場内に設置できない。走幅跳ピット横のダッグアウトスペースは、走幅跳出場選手の待機場所として使用するため、控え席や待機場所として使用できない。
- (3)プログラム記載の氏名や所属等に訂正があれば、受付後、招集所に申し出る。
- (4)応急処置を必要とする事故が生じたときは、本部席において処置を行う。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5)貴重品は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。
- (6)更衣室は女子のみ使用を許可する。その際、更衣のみに使用し、シャワーの使用は禁止する。また荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (7)記録のほり出しは行わない。記録速報を web 上にアップロードする。ただし、競技会終了後しばらくしたら削除する。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆

※保護者及び本人の了解がない撮影を禁止します。

※観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。

◎100mのスタート地点より後方のスタンド

◎各種目のスタート後方

◎走高跳、走幅跳、棒高跳の助走後方・着地前方

◎走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）

※選手がスターティングブロックの足合わせを行っている間や、試技を待っている間、身体を動かしている間など、競技の準備を行っている時。

※また他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。

●記録速報QRコードについて

記録速報のQRコードについては、競技場入口などに掲示する。